

## 第3号議案 令和6年度事業計画（案）について

### （一社）静岡県建設コンサルタンツ協会 令和6年度事業計画書（案） （令和6年4月1日～令和7年3月31日）

#### I 基本方針

当協会は、定款に基づき、建設コンサルタント業の技術と地位の向上及びその業務の進歩改善を図り、もって業界の健全なる発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的として、次に掲げる事業を実施する。

なお、計画された事業の実施に際しては、新型コロナウイルスの感染拡大や大規模災害の発生などの社会経済情勢を見極めながら、その実施手法等について弾力的な対応を図っていくものとする。

- 1 技術と品質の向上
- 2 会員企業の経営基盤の強化
- 3 企画広報活動の推進
- 4 災害等における行政機関等への積極的な協力

#### II 事業計画

##### 1 法人の管理運営

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（一般法人法）に基づき設立された一般社団法人として、社員総会、理事会等の運営機関による意思決定や監督のもと、健全で公平・公正な法人運営に努める。

項目	事業概要	備考
社員総会	定時社員総会（令和6年4月） ＜審議事項＞ ・令和5年度事業報告（案）、収支決算（案） ・令和5年度事業計画（案）、収支予算（案） ・令和6年度、7年度役員選任（案）	定款第15条 ・総会は正会員で構成 定款第17条 ・毎事業年度終了後2ヶ月以内に開催
理事会	理事会（年8回…代表理事等選定理事会を含む） ＜審議事項＞ ・社員総会の開催、議事事項 ・役員等の選定 ・法人の業務執行の決定 等	定款第32条 ・理事会はすべての理事で構成 定款第34条 ・理事会は会長が召集
監事監査	監事監査（令和6年4月） ＜監査事項＞ ・令和5年度事業報告及び収支決算の状況	定款第40条 ・毎事業年度終了後、監事の監査を実施

##### 2 委員会等の事業

法人に設置された3委員会、6部会の事業を通じて、建設コンサルタント業の技術と品質の向上、会員企業の経営基盤の強化、企画広報活動の推進に努める。

###### （1）総務委員会（委員長… 副会長）

事業概要	備考
RCCM試験対策セミナー（令和6年度上半期）	・技術士試験対策セミナーと隔年開催
独占禁止法遵守研修会（令和6年度下半期）	・県測量設計業協会と共催で開催
新年賀詞交歓会（令和7年1月）	・企画広報委員会の新春講演会と同日開催
人材確保対策研究事業（令和6年度内）	・教育機関との連携等 リクルート手法検討
その他 ・協会HP管理運営等	

(2) 企画広報委員会 (委員長… 副会長)

事業概要	備考
関係行政機関への要望、情報収集 ・国土交通省県内6事務所との意見交換会 (令和6年度上半期)	・県測量設計業協会、 県地質調査業協会と 共同で開催
・県(交通基盤部)との意見交換会 (令和6年度上半期)	・県幹部と協会役員等 が出席
・県(経済産業部農地局)との意見交換会 (令和6年度下半期)	・県幹部と協会役員等 が出席
新春講演会(令和7年1月)	・総務委員会の新年賀 詞交歓会と同日開催
県政先進情報収集研修会(令和6年度上半期)	・県幹部職員を講師と する研修会
関係行政機関への受注拡大要請(令和6年度上半期)	・会員名簿配布による PR活動
その他 ・マスコミ(建通新聞社等)を活用した協会事業のPR	

(3) 技術委員会 (委員長… 副会長)

ア 技術研究部会 (部会長… 理事)

事業概要	備考
第19回技術研究発表会(令和6年7月) ・会場 グランシップ(静岡市内) ・内容 技術発表(会員企業社員) 特別発表(行政職員)、特別講演(外部講師) ・参加者 500名程度(会員、行政職員、建設関係他団体)	・会場受講とWEB受 講の併用方式により 開催
協会会員社員への技術研修事業(令和6年7月、10月) ・会場 ペガサート等 ・内容 擁壁、盛土の設計(演習を含む) 砂防堰堤の設計(演習を含む)	・技術研究部会で講師 を選定して開催
県土木技術職員研修会への講師派遣 (橋梁点検・補修設計、橋梁設計、3次元データ活用等)	・技術研究部会で講師 を選定して派遣
行政機関等との連携による研究等の活動 (県との歩掛改善協議、静岡土木技術研究会等) 広報冊子活用による業界情報の発信活動 (CONPA、CON-PAS、JAB-CON)	・静岡土木技術研究会 は静岡理工科大学等 との連携により実施

イ 道路・構造部会 (部会長… 理事)

事業概要	備考
技術力向上等研修会(令和6年度内) ・内容 部会で検討して決定(現地視察、講演会)	・土木防災部会と合同 で開催

ウ 土木防災部会 (部会長… 理事)

事業概要	備考
技術力向上等研修会(令和6年度内) ・内容 部会で検討して決定(現地視察、講演会)	・道路・構造部会と合同 で開催

事業概要	備考
災害復旧事業技術研修会(令和6年度上半期) ・内容 県職員を講師とする災害復旧技術研修会	・県測量設計業協会と 合同で開催

エ 都市（まち）づくり部会（部会長… 理事）

事業概要	備考
まちづくり講習会（令和6年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・上・下水道部会と合同で開催

オ 上・下水道部会（部会長… 理事）

事業概要	備考
まちづくり講習会（令和6年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・都市（まち）づくり部会と合同で開催

カ 農林・環境部会（部会長… 理事）

事業概要	備考
技術力向上等研修会（令和6年度内） ・内容 部会で検討して決定（現地視察、講演会）	・農林・環境部会単独で開催

### 3 行政機関等への協力

建設関連業団体として有する専門的ノウハウを有効に活用し、行政機関等の事業に積極的に協力していくことで、本県の公共の福祉の増進の寄与に努める。

(1) 災害支援関係事業

行政機関等との間で締結した協定に基づき、災害発災時等における緊急的な応急対策について必要な支援を行うとともに、国等が実施する道路啓開訓練など、災害復旧等に関する訓練にも参加する。

<災害支援協定>

協定締結先	協定書名	協定締結日
中日本高速道路(株)	発災時における応急復旧業務の協力に関する確認書	平成22年8月11日
静岡県交通基盤部	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	平成24年3月29日
国土交通省 県内7事務所	災害等による緊急的な応急支援対策に関する協定書	平成26年6月18日
静岡県道路公社	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	平成26年8月22日
静岡県教育委員会	災害における設計等業務委託に関する協定書	平成30年3月29日
静岡県企業局	災害又は事故における設計等業務委託に関する協定書	令和元年11月15日

(2) その他事業

行政機関等からの協力依頼に随時対応していく。

(過去の実績)

- ・静岡どぼくらぶ図画コンクール
- ・県交通基盤部新技術交流イベント
- ・県各種研修会等への講師派遣
- ・県技術発表会（交通基盤部、経済産業部）
- ・県建設業審議会
- ・県優良業務委託表彰式

# 第4号議案 令和6年度収支予算(案)について

## 令和6年度 収支予算(案) 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

### I 収入の部

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
入会金収入	0	0	0	
入会金	0	0	0	
会費収入	13,875,000	13,875,000	0	基本会費170千円×36社
会費	13,875,000	13,875,000	0	売上割会費総額7,755千円
事務委託料収入	300,000	300,000	0	
事務委託料	300,000	300,000	0	補償J静岡県部会
賃借料預り収入	424,000	424,000	0	
家賃預り金	424,000	424,000	0	補J県部会、政治連盟
負担金収入	150,000	80,000	70,000	
負担金収入	150,000	80,000	70,000	賀詞交歓会負担金
雑収入	40,408	48,422	△ 8,014	
受取利息	408	100	308	
雑収入	40,000	48,322	△ 8,322	
(経常収益計)	14,789,408	14,727,422	61,986	
当期収入合計(A)	14,789,408	14,727,422	61,986	
前期繰越収支差額	1,590,592	1,922,578	△ 331,986	
収入合計(B)	16,380,000	16,650,000	△ 270,000	

### II 支出の部

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
事業費	8,330,000	8,200,000	130,000	
総務委員会費	950,000	950,000	0	賀詞交歓会等開催経費
企画広報委員会	1,800,000	1,650,000	150,000	国等意見交換会
技術委員会費	2,050,000	2,200,000	△ 150,000	
・技術研究部会費	1,150,000	1,200,000	△ 50,000	
発表会費	850,000	900,000	△ 50,000	技術研究発表会
部会費	300,000	300,000	0	
・道路構造部会費	170,000	200,000	△ 30,000	研修会経費
・土木防災部会費	170,000	200,000	△ 30,000	研修会経費
・都市(まち)づくり部会費	170,000	200,000	△ 30,000	研修会経費
・農林・環境部会費	220,000	200,000	20,000	研修会経費
・上・下水道部会費	170,000	200,000	△ 30,000	研修会経費
共有サーバー運営費	200,000	200,000	0	HP維持管理費
給料手当	2,650,000	2,500,000	150,000	事務局職員人件費
福利厚生費	400,000	450,000	△ 50,000	労働保険料等
建設関係団体費	280,000	250,000	30,000	建産連等会費
管理費	6,600,000	6,550,000	50,000	
総会費	200,000	200,000	0	総会開催費
役員会費	400,000	400,000	0	理事会開催費
会議費	380,000	380,000	0	各種会議費
給料手当	2,750,000	2,732,000	18,000	事務局職員人件費
旅費交通費	30,000	30,000	0	
通信運搬費	150,000	140,000	10,000	電話、ネット料金等
印刷製本費	130,000	145,000	△ 15,000	印刷、用紙等
消耗品費	150,000	140,000	10,000	文具、封筒等
光熱水料費	220,000	250,000	△ 30,000	電気、水道費
備品購入費	10,000	10,000	0	
賃借料	1,900,000	1,750,000	150,000	事務局家賃、複合機リース料等
租税公課	80,000	73,000	7,000	県民・市民税
渉外慶弔費	100,000	200,000	△ 100,000	慶弔費等
雑費	100,000	100,000	0	
(経常費用計)	14,930,000	14,750,000	180,000	
積立預金支出	1,200,000	1,200,000	0	
創立記念事業引当金	800,000	800,000	0	積立金
退職給与引当金	400,000	400,000	0	積立金
予備費	250,000	700,000	△ 450,000	
予備費	250,000	700,000	△ 450,000	
当期支出合計(C)	16,380,000	16,650,000	△ 270,000	
当期収支差額(A)-(C)	△ 1,590,592	△ 1,922,578	331,986	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

注)各科目に過不足を生じた場合、相互に流用できるものとする。